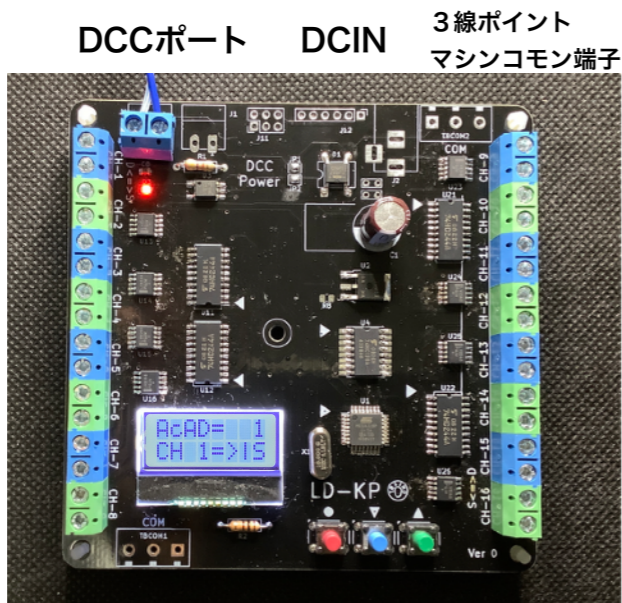


TRAINO レイアウトデコーダKP説明書

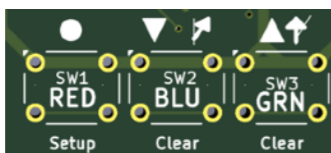
概要：

レイアウトデコーダKPは、KATOポイントを効率よくDCC化するための外付けポイントデコーダです。6番ポイント、4番ポイントダブルクロスをサポートします。ルート機能を使えば、一つのDCCアクセサリアドレスで一括操作も可能です。調整時に便利な手動操作も可能です。

CH1-8
出力端子



LCD表示の見方
上の行は操作司令,
下の行はポイント動作履歴です。



スイッチを押しながら電源を入れると各種モードになります。
赤=>設定モード
青=>設定データ消去
緑=>テストモード
詳しくは次のシートをご覧ください。

仕様表

| 項目 | 内容 |
|--------|------------------|
| 大きさ | 100mm x 100mm |
| 使用電圧 | 12V-19V |
| 出力 | 1 A |
| アドレス設定 | 1-250(アクセサリアドレス) |
| 機能 | |

TOMIX,Fleishmann,PECOポイントモーターでも動作確認していますが、半導体の定格を超えた使い方になりますので、動作保証範囲外とさせていただきます。

電源の切り替え（AC/DCアダプタかDCCを直接使うか）については、現時点で未定

試作用 V0.2

■操作および表示の説明

(1)DCCポイント操作

出力チャンネルごとに事前に設定されたDCCアクセサリアドレスでコマンドステーションから操作できます。



アドレス1をストレート側（直線側）に動かした直後の表示例

(2)DCCルート動作

ポイントの一括変換機能です。ルートごとにDCCアクセサリアドレスを一つ設定できます。最大40ルート利用できます。



ルート1にDCCドレス20が設定されており、CH12がDIV側（曲線側）に動いた直後の表示

(3)マニュアル操作

本体ボタンでポイントを操作します。

マニュアル表示の場合

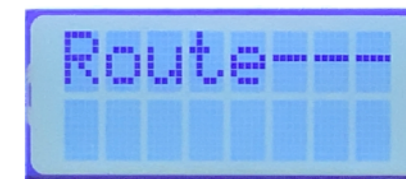
赤：操作CHの切り替え
青：カーブ側に切り替える
緑：直線側に切り替える



チャンネル4をストレート側（直線側）に動かした直後の表示例

ルート表示の場合

青：ルート番号を下げる
緑：ルート番号を上げる



なお、DCC信号で操作があった場合は、マニュアル操作モードは自動的に終了します。再度、赤ボタンで画面を呼び出し、操作してください。

■設定データの構造

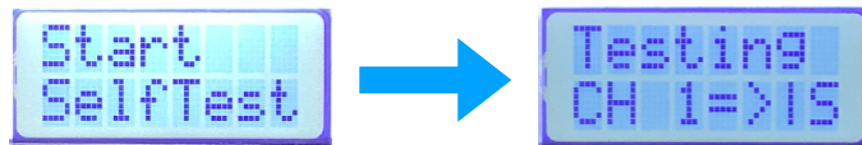
出力チャンネル（16個）ごとにDCCアクセサリアドレス(1-250)を設定します。同様にルート（40本）に対して、DCCアクセサリアドレスと、各チャンネルのポイントアクションを設定します。

| チャンネル設定 | | ルート設定 | | | | | | |
|---------|---------|--------|---------|-----|-----|-----|-----|------|
| CH# | DCCアドレス | Route# | DCCアドレス | CH1 | CH2 | CH3 | ... | CH16 |
| 1 | 15 | 1 | 101 | D | D | - | ... | D |
| 2 | 16 | 2 | 102 | S | S | - | ... | S |
| 3 | 17 | 3 | 103 | - | - | D | ... | D |
| 4 | 18 | 4 | 104 | - | - | S | ... | S |
| 5 | 0 | 5 | 0 | | | | | |
| 6 | 0 | 6 | 0 | | | | | |
| 7 | 0 | 7 | 0 | | | | | |
| 8 | 51 | 8 | 0 | | | | | |
| 9 | 52 | 9 | 0 | | | | | |
| 10 | 0 | 10 | 0 | | | | | |
| 11 | 0 | 11 | 0 | | | | | |
| 12 | 0 | ... | 0 | | | | | |
| 13 | 0 | ... | 0 | | | | | |
| 14 | 0 | ... | 0 | | | | | |
| 15 | 0 | 39 | 0 | | | | | |
| 16 | 0 | 40 | 0 | | | | | |

上記の例では、DCCアドレス101に指令を送りますと、ルート#1が選択されて、CH1,CH2,CH16をDIV側に操作します。

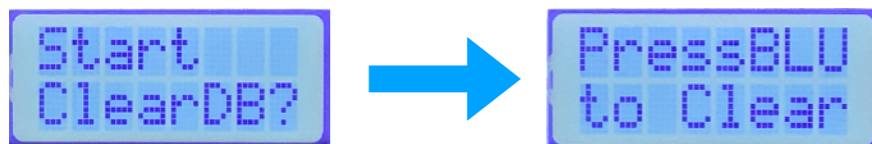
■配線テスト方法

緑スイッチを押しながら電源を入れますと、テストモードに入ります。自動的に、CH1～CH16に対して操作信号を出力します。確実にポイントが切り替わるか、また直線方向が合っているかを確認してください。また、再度緑スイッチを押すとテストを終了します。



■設定の初期化方法

青スイッチを押しながら電源を入れますと、下の画面が表示されます。もう一度青スイッチを押せば、上記表のデータ（赤文字部分）を初期状態に戻せます。初期状態では、各チャンネルは、チャンネル番号（1-16）に書き込まれます。



■設定変更方法(赤スイッチを押しながら電源ON)

